

大島下水処理場改築工事(その3)

機 械 設 備 特 記 仕 様 書

平成 30 年 6 月

大島下水処理場改築工事(その3) 機械設備工事 特記仕様書

第1章 一般事項

1. 本仕様書は、大島下水処理場改築工事(その3)に適用する。
本仕様書にて特に定めていない事項については、担当者との打合せによる。
2. 本設備に使用する機械・器具の製造に用いる部品、材料は全て次の規格及び標準規格に適合したものでなければならない。

日本工業規格	JIS	給排水・空調設備規格
電気規格調査会標準規格	JEC	し尿浄化槽構造基準
日本電気工業会標準規格	JEM	その他関係法令
3. 本設備の機械・器具は工場製作完了時、原則として監督員の指示により製造工場で仮組立を行い、検査・試験を行う。ただし、仮組立については監督員と協議の上、部品検査のみとし、他は省略することが出来るものとする。又、原動機・水中ポンプ・ブロワ等汎用品のものについては監督員と協議の上、製造者工場試験成績表を添付して、検査を省略することができる。
4. 機械設備の添付・配置は、特記仕様書・設計図・図書並びに現場を熟知の上、詳細にこの内容を把握し、疑義を正すと共に、処理施設の性能を十分に発揮できるよう配慮しなければならない。
5. 据付完了時、監督員の指示により現地性能試験を行わなければならない。
6. 機械設備は全塗装を行うものとするが、SUS製品及び樹脂製品はこの限りではない。塗装要領は下記の通りとする。

露出部 - - - サビ止め1回塗り	上塗調合ペイント2回塗り
水中部 - - - サビ止め1回塗り	上塗タールエポキシ3回塗り

ただし、原動機・水中ポンプ・ブロワ等汎用品については、監督員と協議の上、上記塗装仕様を変更することができる。
7. この工事が他に発注する同一工事区域内の工事、又は工事区域が近接する工事と工期が重複する場合で、同一業者が落札したときは、契約締結後設計変更により共通仮設費、現場管理費、一般管理費を調整する。

第2章 主要機械仕様

1. 薬品供給ポンプ

型 式	ダイヤフラム式定量ポンプ		
口 径	25		
吐 出 量	1.2～6.0L/分		
圧 力	0.49MPa		
電 動 機	0.20kw		
主 要 部 材 質	ポンプ本体	:	SS400、FC200又はPVC、接液部
	ダイヤフラム	:	テフロン
	ボールバルブ	:	セラミック
	コモンベース	:	FC200以上又はSS400
数 量	2台		
付 属 品	サーボユニット		1式
	基礎ボルト・ナット		1式
	アキュームレータ		1式
	安全弁		1式
	隔膜式圧力計		1式
	可とう管		1式
	電気ポジショナ		1式 (電気へ支給)
	増巾器		1式 (電気へ支給)
	コモンベース		1式
	特殊分解工具		1式
	その他必要なもの		1式

2. 汚泥サービスタンク

型 式	円筒立形タンク(ポリエチレン製)		
容 量	2.0m ³		
攪 拌 機	1.5kw		
主 要 部 材 質	本体	:	ポリエチレン製
数 量	1基		
付 属 品	液面計		1式
	攪拌機		1式
	その他必要なもの		1式

3. 汚泥溶解タンク

型 式	円筒立形タンク (ポリエチレン製)		
容 量	1.5m ³		
攪 拌 機	0.75kw		
主要部材質	本体	:	ポリエチレン製
数 量	1基		
付 属 品	液面計		1式
	攪拌機		1式
	その他必要なもの		1式

4. 自動給水ユニット

型 式	受水槽付自動給水ユニット(圧力タンク方式)		
タンク容量	2.0m ³		
ポ ン プ	32×0.2m ³ /分×1.5kw×2		
主要部材質	タンク	:	FRP
	ケーシング(ポンプ)	:	FC200以上
	羽根車	:	CAC406又はFC200以上
	主軸	:	S35C(スリーブ付)以上SUS403(スリーブ付)又はSUS304
	電動機	:	屋外全閉防まつ形
数 量	1台		
付 属 品	共通ベース		1式
	基礎ボルト・ナット		1式
	カップリング及びカバー		1式
	圧力計又は連成計		1式
	圧力スイッチ		1式
	制御盤		1式
	メカニカルシール		1式

5. 仮設工

今回、既設流量調整設備、既設接触曝気設備、既設沈殿設備、消泡ポンプ設備、消毒設備、放流ポンプ設備の改築工事を行うための仮設工事を行うものとする。

中継ポンプより圧送された流入水を、スクリーンユニットおよびNo.3流量調整槽(4.5mW×4.65mL×3.85mH×6槽)を用いて処理する。(仮設図参照)

第3章 配管工事

1. 材料

本工事に使用する材料は、下記の規格のあったものとし、規格にない材料は、下記の規格に準ずるものを使用し監督員の承認を受ける。

1) 直管

配管用ステンレス鋼管	JIS G 3459
水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管	JWWA - K116
硬質塩化ビニル管(VP)	JIS K 6741
硬質塩化ビニル管(VU)	JIS K 6741

2) 継手

ねじ込み式可鍛铸铁製管継手	JIS B 2301
ねじ込み式排水管継手	JIS B 2303
一般配管用鋼製突合溶接式継手	JIS B 2303
10kgf/cm ² 鋼管差込式溶接フランジ	JIS B 2222
水道用硬質塩化ビニル管継手	JIS K 6743
排水用硬質塩化ビニル管継手	JIS K 6739
水道用樹脂コーティング管継手	JWWA - K117

3) 弁類

青銅10kgf/cm ² ねじ込み玉形弁	JIS B 2021
青銅10kgf/cm ² ねじ込み仕切弁	JIS B 2023
青銅10kgf/cm ² ねじ込みスイング逆止弁	JIS B 2025
青銅10kgf/cm ² フランジ形玉形弁	JIS B 2026
青銅10kgf/cm ² フランジ形仕切弁	JIS B 2028
铸铁10kgf/cm ² フランジ玉形弁	JIS B 2041
铸铁10kgf/cm ² フランジ形外ねじ仕切弁	JIS B 2044
铸铁10kgf/cm ² フランジ形スイング逆止弁	JIS B 2045

4) その他上記規格に準じるもの

ステンレス鋼製ねじ込み式玉形弁
ステンレス鋼製ねじ込み式仕切弁
ステンレス鋼製ねじ込み式逆止弁
ステンレス鋼製ねじ込み式ボール弁
ステンレス鋼製フランジ形玉形弁
ステンレス鋼製フランジ形仕切弁
ステンレス鋼製フランジ形スイング逆止弁
ステンレス鋼製フランジ形ボール弁
铸铁製バタフライバルブ
塩ビ製バルブ
電動弁

2. 支持金物

設計図によるほか、横走り管の支持間隔は原則として下表によるものとし、曲部及分岐箇所は必要に応じて行う。

径	20以下	25～40	50～80
鋼管	1.8m	2.0m	3.0m

径	40以下	50	60～150
塩ビ管	1.0m	1.2m	1.5m

3. 管の塗装

- 1) 塗装及び防錆工事は、下記によるもののほか、機械工事塗装要領(国土交通省)によるものとし、監督員の承認を受けるものとする。
- 2) ステンレス、合成樹脂製の配管は塗装しないものとする。

4. 試験・検査

水圧試験は、配管途中もしくは隠蔽、埋戻し前又は配管完了後に相当する圧力による試験を行い、監督員の承認を受ける。

1) 汚水・空气管

汚水・空气管等は当該ポンプ及びブロワの締切圧に相当する圧力。

2) 配水管又は相当管

(イ) 満水及び通水試験

(ロ) 揚水管等は、1)に準ずる。

特 記 仕 様 書

番 号	1	タイプ		2 台
機 器 名 称	薬品供給ポンプ			
準 拠 規 格	J I S、その他関係規格			
仕 様 規 格 等	型式	ダイヤフラム式定量ポンプ		
	口径	25		
	吐出量	1.2～6.0L/分		
	圧力	0.49MPa		
	電動機	0.2kW		
主 要 部 材 質	ポンプ本体ケース	SS400、FC200又はPVC、接液部PVC又は耐食材質		
	ダイヤフラム	テフロン		
	ボールバルブ	セラミック		
	コモンベース	FC200以上又はSS400		
付 属 品	サーボユニット	1 式	増巾器	1 式（電気へ支給）
	基礎ボルト・ナット	1 式	コモンベース	1 式
	アキュームレータ	1 台	特殊分解工具	1 式
	安全弁	1 台	その他必要なもの	1 式
	隔膜式圧力計	1 台		
	可とう管	1 台		
	電気ポジショナ	1 式（電気へ支給）		
特 記 仕 様				

番 号	2	タイプ		1 基
機 器 名 称	汚泥サービスタンク			
準 拠 規 格	J I S、その他関係規格			
仕 様 規 格 等	型式 円筒立形タンク（ポリエチレン製） 容量 容量2.0m ³ 攪拌機 1.5kW			
主 要 部 材 質	本体 ポリエチレン製			
付 属 品	液面計 1 式 攪拌機 1 式 その他必要なもの 1 式			
特 記 仕 様				

特 記 仕 様 書

番 号	3	タイプ		1 基
機 器 名 称	薬品溶解タンク			
準 拠 規 格	J I S、その他関係規格			
仕 格 様 規 格 等	型式 円筒立形タンク（ポリエチレン製） 容量 1.5m ³ 攪拌機 0.75kW			
主要部材質	本体 ポリエチレン製			
付 属 品	液面計 1 式 攪拌機 1 式 その他必要なもの 1 式			
特 記 仕 様				

番 号	4	タイプ		1 基
機 器 名 称	自動給水ユニット			
準 拠 規 格	J I S、その他関係規格			
仕 格 様 規 格 等	型式 受水槽付自動給水ユニット（圧力タンク方式） タンク容量 2.0m ³ ポンプ 32×0.2m ³ /分×1.5kW×2			
主要部材質	タンク FRP ケーシング（ポンプ） FC200以上 羽根車 CAC406又はFC200以上 主軸 S35C(スリーブ付)以上SUS403（スリーブ付）又はSUS304 電動機 屋外全閉防まつ形			
付 属 品	共通ベース 1 組 基礎ボルト・ナット 1 式 カップリング及びカバー 1 式 圧力計又は連成計 1 式 圧力スイッチ 1 式 制御盤 1 式 メカニカルシール 1 台分			
特 記 仕 様				

特記仕様書

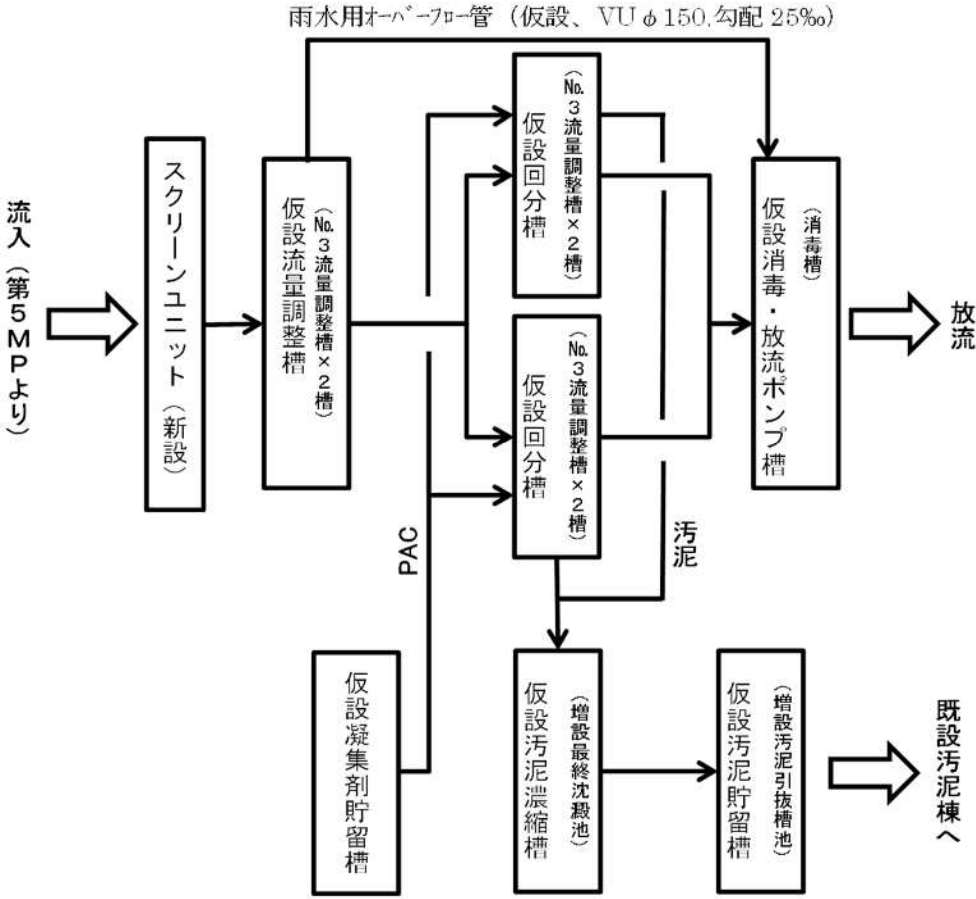
番 号	5-1	タイプ	1 式
機 器 名 称	仮設工		
準 拠 規 格	J I S、その他関係規格		

1. 概要

今回、既設前処理設備、既設流量調整設備、既設接触曝気設備、既設沈殿設備、消泡ポンプ設備、消毒設備、放流ポンプ設備の改築に伴う仮設工事を行うものとする。

中継ポンプより圧送された流入水を、今回新設するスクリーンユニットおよびNo.3流量調整槽（4.5mW×4.65mL×3.85mH×6槽）を用いて処理する。（仮設図参照）

なお、対象処理水量は、仮設期間（11月～3月）における過去4年間の日平均汚水量より、160m³/日 とする。



日平均汚水量の実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H24	166	160	224	304	200	165	147	151	150	149	150	156.8
H25	151	149	183	178	214	195	158	152	148	143	140	149.5
H26	142	145	131	198	256	162	146	140	130	133	123	137.3
H27	178	154	171	195	185	173	151	156	149			

単位:m³/日

特 記 仕 様 書

番 号	5-2	タイプ	1 式
機 器 名 称	仮設工		
準 拠 規 格	J I S、その他関係規格		

2．仮設仕様

番号	仮設工事名称	仮設仕様	数量
1	流量調整ポンプ	水中汚水ポンプ φ 50×0.17m ³ /分×5.0m	2 台
2	流量調整ポンプ仮設配管	流量調整ポンプ～回分槽 仮設配管 φ 50VP	1 式
3	上澄水排出ポンプ	フロートポンプ φ 50×0.09 m ³ /分×2.0m	4 台
4	上澄水排出ポンプ仮設配管	上澄水排出ポンプ～消毒槽 仮設配管 φ 65 VP、ホース	1 式
5	余剰汚泥ポンプ	水中汚水ポンプ φ 50×0.2 m ³ /分×5.5m	2 台
6	余剰汚泥ポンプ仮設配管	余剰汚泥ポンプ～No.2 沈殿槽 仮設配管 φ 80 VP、ホース	1 式
7	凝集剤注入ポンプ	ダイヤフラム式 φ 15×0.07ℓ/分×1.0MPa	1 台
8	凝集剤貯留タンク	樹脂コンテナ 1.0 m ³	1 槽
9	凝集剤注入ポンプ仮設配管	凝集剤貯留タンク～凝集剤注入ポンプ～回分槽 仮設配管 φ 15 HIVP、ホース	1 式
10	散気装置	ゴムメンブレン式超微細気泡散気装置 酸素溶解効率10%以上×250L/分・本	8 本
11	曝気切替弁	電動ボール弁 φ 40×40kPa	4 個
12	定風量弁	定風量弁 φ 50×60m ³ /時	1 個
13	止水板	SS 製止水板 □1100×4 t (補強リブ付)	2 枚
14	雨水用オーバーフロー管	仮設流量調整槽～消毒槽 仮設配管 φ 150VU	1 式

3．特記事項

- (1)制御盤、ケーブルを含むものとする。
- (2)詳細は、仮設図による。
- (3)仮設配管等は、撤去後監督員の指示により適切な処理を行い、監督員の指示する場所まで運搬すること。

大島下水処理場改築工事(その3)

電 気 設 備 特 記 仕 様 書

平成 30 年 6 月

第1章 総 則

第1節 適用範囲

1. 本仕様書は、大島下水処理場改築工事(その3)に適用する。
2. 本仕様書にて特に定めていない事項については、担当者との打合せによる。

第2節 一般事項

1. 各機器は、本仕様書に示された仕様条件に対して充分性能を発揮するのは勿論、耐久性、維持管理、安全性を考慮した構造とし、運転が確実に操作の容易なものでなければならない。
2. 機器の設計、製作にあたっては、添付図面及び本仕様書によるものとする。

第3節 適用規格

本工事の施工にあたっては、下記の規格規則等に準拠すること。

1. 日本工業規格(JIS)
2. 日本電機工業会標準規格(JEM)
3. 日本電気規格調査会標準規格(JEC)
4. 電気設備技術基準
5. 内線規程(JEAC)
6. その他関連の法規

第4節 届出・手続き

1. 本工事に必要な届出・手続き等は請負者が代行し、これらに要する費用は請負者の負担とする。但し、NTT等に支払う契約料及び工事負担金は除くものとする。

第5節 承諾図書

1. 提出書類は、主要寸法、材質、数量、重量及びその他の必要な事項を記入した外形図、構造図、据付図、電気結線図及びその他の必要な図面を必要部数提出すること。
2. 承諾図書に訂正があれば、その部分を明示した訂正承諾図面を前記要領で再提出すること。

第6節 保証期間

1. 機器の保証期間は規定による引渡し完了後1ヶ年とする。
2. 保証期間内に明らかに製作者の設計製作の不備に起因する故障あるいは事故が発生した場合は、製作者の責任において直ちに修理又は取替えを行うこと。

第7節 機器納入

1. 工場検査に合格した各機器類は送り状を付け、現場へ順序よく搬入すること。
2. 機器のうち長尺物、重量物については損傷なきよう運搬には十分注意すること。

第8節 検査及び試験

1. 本工事に使用する電気設備機器のうち、特に指示するものは製作工場にて立会検査を行うものとする。
2. 工事が完了した時は係員立ち会いの上、各設備の機能その他の試験を行うものとする。

第9節 諸経費の調整

1. この工事が他に発注する同一工事区域内の工事、又は工事区域が近接する工事と工期が重複する場合で、同一業者が落札したときは、契約締結後設計変更により共通仮設費、現場管理費、一般管理費を調整する。

第2章 動力制御設備

第1節 概 要

1. 本設備は、既設動力制御盤より各機器への配線・配管を更新するものである。

第2節 工事範囲

1. 現場盤・レベルスイッチ等の製作並びに設置工事
2. 各機器への配線・配管更新工事
3. 地中埋設管路敷設工事
4. 中央監視盤の機能増設
5. その他、必要な諸工事

第3節 機器仕様

1. 動力制御盤2(MP-2)
 - 1) 数 量 1面
 - 2) 形 式 屋内壁掛閉鎖形
 - 3) 材 質 SPCC又は同等品以上 + メラミン焼付塗装
 - 4) 寸 法 設計図を参照
2. 第1中継ポンプ場制御盤
 - 1) 数 量 1面
 - 2) 形 式 屋外自立閉鎖形
 - 3) 材 質 SUS + ウレタン塗装
 - 4) 寸 法 設計図を参照
3. 第2中継ポンプ場制御盤
 - 1) 数 量 1面
 - 2) 形 式 屋外装柱閉鎖形
 - 3) 更 新 機 器 通報装置(別途手配)但し、コルソスは既設流用
4. 第3中継ポンプ場制御盤
 - 1) 数 量 1面
 - 2) 形 式 屋外自立閉鎖形
 - 3) 材 質 SUS + ウレタン塗装
 - 4) 寸 法 設計図を参照
5. 第4中継ポンプ場制御盤
 - 1) 数 量 1面
 - 2) 形 式 屋外自立閉鎖形
 - 3) 材 質 SUS + ウレタン塗装
 - 4) 寸 法 設計図を参照

6. 第5中継ポンプ場制御盤

- | | | |
|------|-------|------------------------|
| 1) 数 | 量 | 1面 |
| 2) 形 | 式 | 屋外装柱閉鎖形 |
| 3) 更 | 新 機 器 | 通報装置(別途手配)但し、コルソスは既設流用 |

第3章 据付・配線工事

第1節 材 料

工事材料は原則的にJIS適合品を使用する。

1) 電線、ケーブル類

(1) 電線最小断面

電線太さを決定するにあたり、付設条件における許容電流及び、温度上昇を考慮し、決定する。

動力線	2.0	Sq以上
制御線	2.0	Sq以上
接地線	2.0	Sq以上

(2) ケーブル

本設備に使用するケーブルは鋼導線とする。

1. 種類

低圧引込	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル	(600V CV,CVT)
幹線、動力	架橋ポリエチレン絶縁ビニルシースケーブル	(600V CV,CVT)
制御	制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル	(CVV)
信号	静電遮蔽付制御用ビニル絶縁ビニルシースケーブル	(CVVS)
接地	ビニル絶縁電線	(600V IV)

2) 電線、ケーブル保護材

(1) 金属可とう電線管及び付属品

動力機器、計装機器への接続管は、原則として金属可とう管(2種)にビニル被覆を施したものと
する。

(2) プルボックス

プルボックスは塩ビ製又はステンレス製で板厚1.6mm以上のものとする。

又、蓋はかぶせ蓋方式としパッキンを取付、ビスはステンレス製とする。

3) 地中ケーブル保護材

(1) 場内主要配管路は、エフレックス管とする。

規格は、メーカーの標準とする。

(2) ケーブル埋設標は、コンクリート製の標柱とする。

4) 電線管の支持材

(1) 電線管の支持材は、ダクター又は同等以上の性能を有する鋼材とする。

第2節 施 工

1) 共通事項

(1) 盤類の据付

2) 場内配線、配管工事

(1) 端末処理等

イ) ケーブルのシース処理は芯線を傷つけないよう行う。

ロ) 端末部絶縁色別

交流回路 R相 赤色

S相 白色

T相 青色

計装回路 白色

接地回路 緑色

(2) ケーブル類の接続

動力ケーブルと水中ポンプの付属ケーブル、及び制御ケーブルと、フロートスイッチの付属ケーブルについては、プルボックス内にて自己融着テープ、絶縁テープを使用して防水ジョイントを行うこと。

(3) 電線管工事

室内において管をコンクリート壁面、及び天井等に付設する場合は、整然と並べ、ダクター及びダクタークリップにて強固に固定する。立上配管については、壁面、柱等を利用できる場所は利用し、同上の施工方法を実施すること。

3) 地中配管、配管工事

(1) エフレックス管工事

イ) ハンドホールとエフレックス管との接続部は、モルタル等を用いて滑らかに仕上げること。

ロ) 地中配線路の要所にコンクリート製ケーブル埋設標を設置すること。

特記仕様書

[illegible]

特記仕様書

[illegible]

特記仕様書

名 称	第 2 中継ポンプ場制御盤（機能増設）	整理No	E - 3	数量	1	面
準 拠 規 格	メーカー標準による。					
仕 様	型 式 ： 屋外装柱閉鎖形 更 新 機 器 ： 通報装置（別途手配） : 但し、コルソスは既設流用とする					
主 要 部 材 質						
付 属 品						
使 用 条 件	使 用 目 的	遠隔監視				
	設 置 場 所	屋内 ・ 屋外 ・ 水中 ・ 地中埋設 ・ その他				
	運 転 条 件					
参 考 図	有（別紙 図） ・ 無					
メ ー カ ー 指 定	有 ・ 無					
工 場 検 査	社内 ・ 立会 ・ 公的機関					
別 添 事 項						
備 考						

特記仕様書

名 称	第 3 中継ポンプ場制御盤	整理No	E - 4	数量	1	面
準 拠 規 格	メーカー標準による。					
仕 様	型 式 : 屋外自立閉鎖形					
	寸 法 : 800mmW × 450mmD × 2000mmH (参考値)					
	板 厚 : 扉 2.0mm以上					
	: 側面・底板・天井・仕切板 2.0mm以上					
	表 示 : 表示灯は L E D 製					
収 納 機 器	: 通報装置 (別途手配)					
	: 計装機器 (別途手配)					
主 要 部 材 質	本 体 : SUS + ウレタン塗装					
付 属 品	引 込 開 閉 器 盤 : 1式					
	ラ ン プ 類 : 1式 取付数の10% (最低1個)					
	ヒ ュ ー ズ 類 : 1式 取付数の100%					
	補 修 用 塗 料 : 1式					
	その他必要なもの : 1式					
使 用 条 件	使 用 目 的	負荷設備の電源供給・運転制御				
	設 置 場 所	屋内 ・ 屋外 ・ 水中 ・ 地中埋設 ・ その他				
	運 転 条 件					
参 考 図	有 (別紙 図) ・ 無					
メ ー カ ー 指 定	有 ・ 無					
工 場 検 査	社内 ・ 立会 ・ 公的機関					
別 添 事 項						
備 考						

特記仕様書

名 称	第 4 中継ポンプ場制御盤	整理No	E - 5	数量	1	面
準 拠 規 格	メーカー標準による。					
仕 様	型 式 : 屋外自立閉鎖形					
	寸 法 : 800mmW × 450mmD × 2000mmH (参考値)					
	板 厚 : 扉 2.0mm以上					
	: 側面・底板・天井・仕切板 2.0mm以上					
	表 示 : 表示灯は L E D 製					
収 納 機 器	: 通報装置 (別途手配)					
	: 計装機器 (別途手配)					
主 要 部 材 質	本 体 : SUS + ウレタン塗装					
付 属 品	引 込 開 閉 器 盤 : 1式					
	ラ ン プ 類 : 1式 取付数の10% (最低1個)					
	ヒ ュ ー ズ 類 : 1式 取付数の100%					
	補 修 用 塗 料 : 1式					
	その他必要なもの : 1式					
使 用 条 件	使 用 目 的	負荷設備の電源供給・運転制御				
	設 置 場 所	屋内 ・ 屋外 ・ 水中 ・ 地中埋設 ・ その他				
	運 転 条 件					
参 考 図	有 (別紙 図) ・ 無					
メ ー カ ー 指 定	有 ・ 無					
工 場 検 査	社内 ・ 立会 ・ 公的機関					
別 添 事 項						
備 考						

特記仕様書

名 称	第 5 中継ポンプ場制御盤（機能増設）	整理No	E - 6	数量	1	面
準 拠 規 格	メーカー標準による。					
仕 様	型 式 ： 屋外装柱閉鎖形 更 新 機 器 ： 通報装置（別途手配） ： 但し、コルソスは既設流用とする					
主 要 部 材 質						
付 属 品						
使 用 条 件	使 用 目 的	遠隔監視				
	設 置 場 所	屋内 ・ 屋外 ・ 水中 ・ 地中埋設 ・ その他				
	運 転 条 件					
参 考 図	有（別紙 図） ・ 無					
メーカ－指定	有 ・ 無					
工 場 検 査	社内 ・ 立会 ・ 公的機関					
別 添 事 項						
備 考						

特 記 仕 様 書

[illegible]

特記仕様書

名 称	中継槽水位計	整理No	E - 8	数量	3	組
準 拠 規 格	メーカー標準による。					
仕 様	型 式 : 投込み圧力式					
	測 定 水 位 : 0 ~ 5m					
	出 力 信 号 : DC4 ~ 20mA					
	電 源 : AC200V					
	対 象 流 量 : 汚水					
	ケ ー ブ ル 長 : 2 0 m					
	流 体 温 度 : 0 ~ 40					
	精 度 : ±1.0%FS以内					
主 要 部 材 質	本 体 : SUS304又は同等品以上					
	セ ン サ ー 部 : SUS316L又は同等品以上					
付 属 品	変 換 器 : 1式					
	ウ ェ イ ト : 1式					
	その他必要なもの : 1式					
使 用 条 件	使 用 目 的	放流水の計測（瞬時・積算）				
	設 置 場 所	屋内 ・ 屋外 ・ 水中 ・ 中埋設 ・ その他				
	運 転 条 件					
参 考 図	有（別紙 図）・ 無					
メ ー カ ー 指 定	有 ・ 無					
工 場 検 査	社内 ・ 立会 ・ 公的機関					
別 添 事 項						
備 考						

特記仕様書

名 称	レベルスイッチ	整理No	E - 9	数量	3 組
準 拠 規 格	メーカー標準による。				
仕 様	型 式 : 浮子転倒式 (1 個) ケ ー ブ ル 長 : 2 0 m				
主 要 部 材 質	本 体 : PP樹脂又は同等品以上				
付 属 品	その他必要なもの : 1式				
使 用 条 件	使 用 目 的	水位の検知			
	設 置 場 所	屋内 ・ 屋外 ・ 水中 ・ 地中埋設 ・ その他			
	運 転 条 件				
参 考 図	有 (別紙 図) ・ 無				
メ ー カ ー 指 定	有 ・ 無				
工 場 検 査	社内 ・ 立会 ・ 公的機関				
別 添 事 項					
備 考					